

# 令和7年度当初予算案 (令和6年度2月補正含む)

## 主要事項説明資料

健康福祉部



# 主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
6	医療機関等物価高騰対策事業費	文 生 活 教 衛 生 課 こ ども 子 育 て 総 合 支 援 課 高 齢 者 支 援 課 障 害 者 支 援 課 家 庭 ・ 青 少 年 支 援 課 医 療 務 課
7	医療機関・福祉施設職員処遇改善等推進事業費	高 齢 者 支 援 課 障 害 者 支 援 課 医 療 務 課
8	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費	健 康 福 祉 総 務 課 高 齢 者 支 政 策 課 医 療 保 険 支 援 セ ン タ ー リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 支 推 進 課 地 域 福 祉 支 援 課 障 害 者 支 援 課 健 康 対 療 務 課 医 薬 住 宅
9	福祉医療制度充実費	医 療 保 険 政 策 課
10	生産性向上・人手不足対策事業費	文 地 域 福 祉 推 進 課 中 小 企 業 総 合 支 援 課
11	生活困窮者等物価高騰対策緊急生活支援事業費	地 域 福 祉 推 進 課
12	自殺防止総合対策事業費	地 域 福 祉 推 進 課
13	発達障害者支援体制整備事業費	障 害 者 支 援 課

# 主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
14	障害者施設整備助成費	障害者支援課
15	障害者文化・スポーツ振興費	障害者支援課
16	医療的ケア児支援強化事業費	こども・子育て総合支援室 障害者支援課 特別支援教育課
17	京都式農福連携事業費	障害者支援課
18	ひとり親家庭奨学金等支給事業費	家庭・青少年支援課
19	子どもの未来を守る事業費	文 地 家 学 高 社 域 ・ 校 校 会 福 青 社 少 教 教 教 推 進 支 育 育 課 課 課 課 課
20	ひとり親家庭等見守り・生活応援事業費	家庭・青少年支援課
21	児童虐待総合対策事業費	こども・子育て総合支援室 家庭・青少年支援課 捜査第一
22	ひきこもり自立支援総合事業費	地 障 家 人 学 域 ・ 材 校 福 青 社 少 教 推 進 支 育 育 課 課 課 課 課
23	青少年再チャレンジ支援事業費	家 社 少 庭 ・ 会 青 少 年 支 育 課 課

# 主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
24	ヤングケアラー支援体制強化事業費	家庭・青少年支援課
25	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課 家庭・青少年支援課
26	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費	家庭・青少年支援課
27	小児期発症慢性疾患・移行期医療体制強化事業費	健康対策課
28	京都版CDC設置検討費	健康対策課
29	歯と口の健康づくり事業費	健康対策課 医療課
30	がん対策総合推進事業費	健康対策課
31	総合医師確保対策費	大医学政策課 医療課
32	医療施設設備整備助成費	医療課
33	北部地域看護師確保対策費	医療課
34	〈病院事業会計〉 洛南病院建替整備事業費	医療課
35	薬物乱用ゼロ推進事業費	薬保健康 務体育課

# 令和7年度 当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

知事直轄組織・総合政策環境部・文化生活部・健康福祉部・商工労働観光部・農林水産部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	45,588,674千円 (うち2月補正 8,000千円)		4,623,055	196,000	7,345,405	33,424,214
事業内容 （目的対象方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 京都の強みである「人と地域の絆」を生かし、「社会で子どもを育てる京都」の実現に向け、「子育て環境日本一」の取組を進化させる。</p> <p><b>2 主な事業内容</b></p> <p>(1) 子育てが楽しい風土づくり <span style="float:right">185,813千円</span> 【詳細：1-(1)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」の府内全域への展開 <span style="float:right">新規</span></li> <li>▶ 「子ども“ええ顔”たくさんプロジェクト」の実施 <span style="float:right">拡充</span></li> <li>▶ 「ジェンダーギャップ0（ゼロ）プロジェクト」の実施</li> </ul> <p>(2) 子どもと育つ地域・まちづくり <span style="float:right">323,784千円</span> 【詳細：1-(2)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 「子育てにやさしいまちづくり推進計画」事業の推進</li> <li>▶ 「こどもの城づくりプロジェクト」の実施</li> <li>▶ 「子ども・地域と育つ商店街プロジェクト」の実施</li> <li>▶ 多文化共生の子育ち環境づくりの推進 <span style="float:right">拡充</span></li> <li>▶ 「子どものふるさと発見プロジェクト」の実施</li> </ul> <p>(3) 若者の希望が叶う環境づくり <span style="float:right">596,863千円</span> 【詳細：1-(3)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 「働く人の希望が実現できる」職場づくりプロジェクトの実施</li> <li>▶ 「婚活応援プロジェクト」の実施 <span style="float:right">拡充</span></li> <li>▶ 「プレコンセプションケアプロジェクト」の実施</li> <li>▶ 「日本一働きやすい京都府庁」づくり宣言</li> <li>▶ 全ての子育て世帯に対する住宅取得等の負担軽減措置の実施</li> </ul> <p>(4) 全ての子どもの幸せづくり <span style="float:right">8,029,010千円</span> 【詳細：1-(4)ページ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 「京都高校生まなび環境サポート制度」の推進</li> <li>▶ 「子どもの健康を守るプロジェクト」の実施</li> <li>▶ 「親子誰でも通園制度」の実施</li> <li>▶ 「困難を抱える子育て家庭を支える環境づくり」の推進</li> <li>▶ 「『学び・繋がる未来の扉』京都プロジェクト」の実施</li> <li>▶ 「あんしん『子育て-教育』京都プロジェクト」の実施 <span style="float:right">新規</span></li> </ul> <p>(5) その他 <span style="float:right">36,453,204千円</span></p> <p>＜主な事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 子どものための教育・保育給付費 <span style="float:right">(13,156,312千円)</span></li> <li>▶ 保育や地域の子育て支援充実事業費 <span style="float:right">(2,635,060千円)</span></li> <li>▶ 不妊治療給付等事業費 <span style="float:right">(178,000千円)</span></li> <li>▶ 第3子以降等保育料無償化事業費 <span style="float:right">(246,000千円)</span></li> <li>▶ 子どもの教育のための総合交付金 <span style="float:right">(300,000千円)</span></li> </ul>					
担当課・担当名	(総括) 総合政策室 子育て社会推進係		課・担当		075-414-4348	
			電話番号			

令和7年度 当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

総合政策環境部・文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (1) 子育てが楽しい風土づくり		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	予算額	185,813千円	国庫	起債	その他	一般財源
			71,577	-	21,500	92,736
事業内容 （目的対象方法等）	<p>1 趣 旨 子育ては楽しいものという意識を広く社会が共有することで、府民一人ひとりが子どもや子育て世代をあたたく包み込み、全ての人にとって暮らしやすい風土をつくる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 子育ての楽しさ広げる事業費 <span style="float:right">21,000千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」子ども“ええ顔”発信事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> (D) 子育てに対するポジティブなイメージを幅広い年代へ普及するため、京都サンガと連携したPRや府内各地でキャラバンを実施</li> <li>▶ 京都版ミニ・ミュンヘンの取組拡充 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">拡充</span> (A) 子どもと若者の交流機会を創出する「京都版ミニ・ミュンヘン」の効果を波及させ、持続性を担保するため、府市連携によるモデル実施等で取組に対する賛同者を拡大</li> </ul> <p>(2) 京都未来人材育成プロジェクト事業費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> 24,500千円 (B) 将来の京都を支える人材の育成・定着につなげるため、子育て分野も含めた地域や企業と連携した大学・学生のプロジェクトに対する支援を実施</p> <p>(3) 女性活躍総合支援事業費 <span style="float:right">115,218千円</span> (C) <small>(京都ウィメンズベース事業、マザーズジョブカフェ推進事業、男女共同参画センター運営事業、女性つながりサポート事業)</small> 働きながら子育てしたい女性などのニーズに応じて、幅広い相談内容に応じた支援をワンストップ拠点で実施</p> <p>(4) その他 <span style="float:right">25,095千円</span></p> <p>&lt;主な事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 家族の心ふれあい便り事業費 (1,019千円) (F)</li> <li>▶ 若者ライフデザイン・育児と仕事両立体験事業費 (19,076千円) (E)</li> <li>▶ 子育て学習プログラム推進事業費 (1,000千円) (G)</li> </ul>					
担当課・担当名	(A) 総合政策室 (B) 大学政策課 (C) 男女共同参画課 (D) こども・子育て総合支援室 (E) // (F) 家庭・青少年支援課 (G) 社会教育課		子育て社会推進係 大学政策係 女性活躍・ワーク・ライフ・バランス推進係 子育て環境推進係 母子保健係 青少年・ひきこもり対策係 企画振興係		課・担当  電話番号	075-414-4348 075-414-4526 075-414-4296 075-414-4602 075-414-4727 075-414-4305 075-414-5882

# 令和7年度 当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

知事直轄組織・総合政策環境部・健康福祉部・商工労働観光部・農林水産部

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (2) 子どもと育つ地域・まちづくり		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源	
	323,784千円 (うち2月補正 8,000千円)	152,518	-	12,200	159,066	
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p>1 趣 旨 全ての子どもが主体的に、地域の人や商店街等の地域コミュニティと交流しながら成長でき、全ての子育て世代が孤立せずあたたかく包み込まれるような地域・まちをつくる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 子育てにやさしいまちづくり推進交付金 <span style="float:right">62,000 千円</span> 「まち全体で子どもを見守り支える」まちづくりを進めるため、市町村がエリア内で策定する「子育てにやさしいまちづくり推進計画」をハード・ソフト一体で支援 (A)</p> <p>(2) きょうとこどもの城づくり事業費 <span style="float:right">201,609 千円</span> ひとり親家庭など様々な課題を抱える子どもをはじめとする全ての子どもを受け入れる「こどもの城」の運営支援や、こどもの城への寄付食材マッチングを行う「きょうとフードセンター」の取組を推進 (B)</p> <p>(3) 「子ども・地域と育つ商店街プロジェクト」 <span style="float:right">29,000 千円</span></p> <p>▶ 新しい商店街づくり総合支援事業費 商店街等が自らまたは多様な主体等と連携して、子ども連れでの来街を促進する取組を支援するとともに、商店街に関わる人材の育成・交流を促進 (C)</p> <p>▶ 子育てにやさしい商店街づくり事業費 子どもたちが集まりやすい環境整備を進めるとともに、商店街の子育て支援の取組を共有し、意見交換するフォーラム等の実施により、優良事例の府内商店街への横展開を推進 (C)</p> <p>(4) 多文化共生推進事業費 <span style="float:right">[拡充] 29,725 千円</span> 外国人住民に対する子育て支援などの生活情報の提供・相談を行う窓口の運営や、「地域における日本語教育推進プラン(第2次)」に基づく地域日本語教育の総合的な取組により多文化共生を推進 (D)</p> <p>(5) その他 <span style="float:right">1,450千円 (E)</span> ▶ ふるさと・棚田支援事業費</p>					
担 当 課 ・ 担 当 名	(A) 総合政策室 (B) 家庭・青少年支援課 (C) 中小企業総合支援課 (D) 国際課 (E) 農村振興課		子育て社会推進係 ひとり親・ヤングケアラー支援係 商業支援係 国際化推進係 地域連携支援係		課・担当 電話番号 075-414-4348 075-414-4584 075-342-0303 075-414-4311 075-414-4906	

令和7年度 当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

健康福祉部・商工労働観光部

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (3) 若者の希望が叶う環境づくり		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	予 算 額	596,863千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			247,331	10,000	3,000	336,532
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 結婚や子どもを持つことを希望する人に対して、その希望の実現に向けた取組や支援を行うとともに、若者の雇用の安定や所得の向上を図り、安心して結婚や出産を選択できるような環境をつくる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 「働く人の希望が実現できる」職場づくりプロジェクト 270,120 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 非正規雇用者安定就業促進事業費 不本意ながら非正規雇用で働く若年者等の安定就業を促進するため、企業（F）ニーズの高い業界への就業・専門スキル習得を支援する一貫支援プログラムを実施するとともに、労働分野全体の総合的な相談窓口を運営</li> <li>▶ 中小企業人材確保・多様な働き方推進事業費 中小企業の人手不足対策として、求人開拓・企業のニーズ調査のための企業訪問、マッチング機会の提供に加え、働きやすい職場づくりや従業員定着支援セミナー等を実施</li> <li>▶ 学生就職・定着応援事業費 学生等の府内就職・定着を図るため、学生生活の早い時期から「働くこ（E）と」や「京都企業」への理解を促すとともに、職場体験やリクルートフェア等を実施</li> </ul> <p>(2) きょうと婚活応援強化事業費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">拡充</span> 18,000 千円 センター開設10周年記念「婚活フェス」の開催や企業と連携した若手社員（A）向け婚活支援の推進</p> <p>(3) プレコンセプションケアプロジェクト推進事業費 2,400 千円 幼児期から社会人まで切れ目のないプレコンセプションケアを推進するた（B）め、小・中学校へ助産師等を派遣し、出前授業を実施</p> <p>(4) その他 306,343 千円 &lt;主な事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 子育てにやさしい職場づくり事業費 (73,000千円) (D)</li> <li>▶ 多様な働き方・テレワーク推進事業費 (18,235千円) (C)</li> <li>▶ 京都府生涯現役クリエイティブセンター事業費 (180,000千円) (C)</li> <li>▶ 結婚・子育て応援住宅総合支援事業費 (23,000千円) (A)</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	(A) こども・子育て総合支援室 子育て環境推進係 (B) " 母子保健係 (C) 労働政策室 リカレント教育推進係 (D) " 人材確保推進係 (E) 雇用推進課 雇用推進係 (F) " 安定雇用・障害者雇用推進係		課・担当		075-414-4602 075-414-4727 075-414-5550 075-692-8925 075-692-3232 075-682-8918	
			電話番号			

令和7年度 当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (4) 全ての子どもの幸せづくり		新規・継続の別		
			新規	継続（一部新規）	
予算額	8,029,010千円	国庫	起債	その他	一般財源
			316,792	90,000	26,200
事業内容  （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 子どもたちの夢と希望が叶う教育環境づくりを進めるとともに、産前・産後に孤独や孤立を感じている子育て家庭をはじめ、全ての子育て家庭の「子育て」「親育ち」を支援します。</p>				
	<p>2 事業内容</p> <p>(1) 私立高等学校あんしん修学支援事業費 <span style="float:right">3,265,000千円</span>                      家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉（A）学に打ち込めるよう、修学費用負担を軽減</p> <p>(2) 子どもの心の診療ネットワーク事業費 <span style="float:right">新規 18,000千円</span>                      専門医療機関と地域の医療機関との連携による診療体制の構築（E）</p> <p>(3) 「親子誰でも通園制度」の実施 <span style="float:right">拡充 106,125千円</span></p> <p>▶ 親子誰でも通園支援事業費                      最も身近な子育て支援拠点である保育所等において、子どもだけでなく親（F）の通園を受け入れ、「子育て」「親育ち」を支援する「親子誰でも通園」を実施</p> <p>▶ 未入園児保育支援事業費                      幼稚園の施設や機能を活用し、育児中の保護者向け育児教室や、2歳児の（A）受入事業を行う私立幼稚園に対して支援</p> <p>(4) 児童養護施設整備助成費 <span style="float:right">新規 67,500千円</span>                      家庭的な環境で児童を養育するため、個室の確保等に係る施設整備に取組（C）む児童養護施設に対して支援</p> <p>(5) ひとり親家庭奨学金等支給事業費 <span style="float:right">新規 328,000千円</span>                      子どもの教育・養育に係る経済的負担を軽減するため、母子家庭及び父子（D）家庭に奨学金等を支給</p> <p>(6) 「学び・繋がる未来の扉」京都プロジェクト事業費 <span style="float:right">拡充 40,580千円</span>                      経済的条件・地域条件に関わらず全ての子どもたちの夢や挑戦を応援する（J、M）ため、海外留学支援を実施するとともに、オンラインを活用した学びの機会を創出</p> <p>(7) 高校DX加速化推進事業費 <span style="float:right">拡充 200,000千円</span>                      情報、数学、理科等の教育を重視するカリキュラムを推進するとともに、（I）ICTを活用した探究的な学びを強化する学校に対して、3Dプリンターや高性能PC等を整備</p> <p>(8) あんしん「子育て-教育」京都プロジェクト事業費 <span style="float:right">拡充 7,000千円</span>                      子を持つ親の「子育てから教育」の悩みに寄り添う支援体制を構（I、K、N）</p> <p style="text-align:center">(次頁に続く)</p>				

	(前頁から続く)			
	<p>(9) その他 <span style="float: right;">3,996,805 千円</span></p> <p>&lt;主な事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 京都子育て支援医療助成費 <span style="float: right;">(3,855,471千円) (H)</span></li> <li>▶ 保育環境等向上支援事業費 <span style="float: right;">(80,000千円) (F)</span></li> <li>▶ 先天性代謝異常等検査費 <span style="float: right;">(37,334千円) (G)</span></li> <li>▶ 妊娠・出産・子育て総合相談体制整備事業費 <span style="float: right;">(10,000千円) (G)</span></li> <li>▶ 京の高校生探求パートナーシップ事業費 <span style="float: right;">(7,000千円) (J, L)</span></li> <li>▶ 京のジュニアスポーツアカデミー推進事業費 <span style="float: right;">(5,000千円) (B)</span></li> </ul>			
担当課 ・ 担当名	<p>Ⓐ 文教課</p> <p style="padding-left: 20px;">〃</p> <p style="padding-left: 20px;">〃</p> <p>Ⓑ スポーツ振興課</p> <p>Ⓒ 家庭・青少年支援課</p> <p>Ⓓ 〃</p> <p>Ⓔ 障害者支援課</p> <p>Ⓕ こども・子育て総合支援室</p> <p>Ⓖ 〃</p> <p>Ⓗ 医療保険政策課</p> <p>Ⓘ 学校教育課</p> <p>Ⓛ 高校教育課</p> <p>Ⓚ 〃</p> <p>Ⓛ 〃</p> <p>Ⓜ ICT教育推進課</p> <p>Ⓝ 社会教育課</p>	<p>経営支援・宗教法人係</p> <p>小・中・高校係</p> <p>幼稚園・専修学校係</p> <p>交流推進係</p> <p>家庭福祉係</p> <p>ひとり親・ヤングケアラー支援係</p> <p>福祉サービス・障害児支援係</p> <p>保育・子育て支援係</p> <p>母子保健係</p> <p>あんしん医療推進係</p> <p>企画振興係</p> <p>振興係</p> <p>指導第1係</p> <p>指導第2係</p> <p>企画係</p> <p>企画振興係</p>	課・担当  電話番号	<p>075-414-4516</p> <p>075-414-4517</p> <p>075-414-4518</p> <p>075-414-5144</p> <p>075-414-4582</p> <p>075-414-4584</p> <p>075-414-4633</p> <p>075-414-4591</p> <p>075-414-4727</p> <p>075-414-4576</p> <p>075-414-5831</p> <p>075-414-5815</p> <p>075-414-5851</p> <p>075-414-5852</p> <p>075-414-5693</p> <p>075-414-5882</p>

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	先天性代謝異常等検査費【再掲】		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	37,334千円	国庫	起債	その他	一般財源
		15,480	-	-	21,854
事業内容  〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>発見が遅れると命に関わる可能性のある先天性代謝異常症等の疾患を早期発見するため、新生児の血液によるマススクリーニング検査に係る検査費用等の公費負担を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 先天性代謝異常等検査 <b>6,374千円</b></p> <p>フェニルケトン尿症等の先天性代謝異常症及び先天性甲状腺機能低下症等20疾患について、新生児マススクリーニング検査に係る検査費用等の公費負担を実施</p> <p>&lt;対象者&gt; 京都府内（京都市を除く）で出生した早期新生児</p> <p>&lt;対象疾患&gt; ・先天性代謝異常症（フェニルケトン尿症等17疾患） ・ガラクトース血症 ・先天性副腎過形成症 ・先天性甲状腺機能低下症（クレチン症）</p> <p>(2) 拡大マススクリーニング検査 <b>30,960千円</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span></p> <p>従来 of 20疾患に加え、治療薬の開発等により早期に治療可能となった2疾患について検査費用の公費負担を実施</p> <p>&lt;対象疾患&gt; ・重症複合免疫不全症（SCID） ・脊髄性筋萎縮症（SMA）</p> <p>※国の新生児マススクリーニング検査に関する実証事業を活用し、京都市との府市連携により、府内全域で実施</p>				
担当課 ・ 担当名	こども・子育て総合支援室 母子保健係		課・担当 電話番号	075-414-4727	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	妊娠・出産・子育て総合相談体制整備事業費【再掲】		新規・継続の別	新規	
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		5,000	-	-	5,000
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 性や妊娠に関する疑問や悩みなどの相談支援を行う個別アプローチを進めるため、若年層が相談しやすく、幅広い悩みに対応できるよう相談体制を強化し、妊娠・出産・子育てのライフステージに応じた切れ目ない支援を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b> 現在、府と京都市がそれぞれ設置している窓口を統合し、妊娠・出産・子育てに係る総合相談窓口として府市協調で設置</p> <p><b>(1) 通常相談</b> 若年層を含め誰もが相談しやすい手法により、幅広い相談内容に対応                  &lt;内 容&gt; 妊娠出産、子育て、プレコンセプションケア、不妊治療、グリーフケア 等                  &lt;手 法&gt; テキスト相談(LINE)、事前予約による動画通話(Zoom)(24時間365日受付)                  &lt;対応者&gt; 助産師、臨床心理士、理学療法士、保健師、栄養士、看護師 等</p> <p><b>(2) 妊娠SOS相談</b> 予期せぬ妊娠等について、適切な支援に繋げる相談体制を構築                  &lt;内 容&gt; 妊娠継続、予期せぬ妊娠、中絶、妊娠葛藤 等                  &lt;手 法&gt; チャット相談(週2回程度)                  &lt;対応者&gt; 助産師、看護師等</p>				
担当課・担当名	こども・子育て総合支援室 母子保健係		課・担当電話番号	075-414-4727	

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	親子誰でも通園支援事業費【再掲】		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	25,500千円		-	-	-	25,500
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>子育て環境日本一の推進を図るため、最も身近な子育て支援拠点である保育所等において、子どもだけでなく親の通園を受け入れ、「子育ち」、「親育ち」を支援する「親子誰でも通園」を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>▶ 「こども誰でも通園制度（※）」等を実施して子育ち支援を行う保育所等において、在宅育児中の親を受け入れ、乳幼児との関わり方を学ぶ機会の提供や仲間づくりを行うなど「親育ち」を支援</p> <p>※親の就労要件を問わずに時間単位で一時預かりを利用できる国の制度</p> <p>▶ 令和6年度にモデル事業として創設した「親子誰でも通園」を府域全域に拡大して実施</p>					
担当課・担当名	こども・子育て総合支援室 保育・子育て支援係		課・担当電話番号		075-414-4591	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	保育環境等向上支援事業費【再掲】		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	80,000千円		-	80,000	-	-
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨 子育て環境日本一の推進を図るため、保育所等が行う保育の質の向上のための施設整備や多機能化の取組を支援し、保育環境の充実を促進</p> <p>2 事業内容 保育所等（公立除く）が以下の取組を実施するための経費を助成</p> <p>（1）保育の質の向上のための施設整備 保育の質の向上のために行う小規模施設整備への支援 ＜補助率＞1/2以内 ＜補助限度額＞125千円～500千円／施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 子どもが安全に遊ぶための園庭整備</li> <li>▶ 遊具の整備 等</li> </ul> <p>（2）保育所等の多機能化支援 多様なニーズに対応できる保育所等の多機能化への支援 ＜補助率＞1/2以内 ＜補助限度額＞125千円～500千円／施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 保育士の研修環境の整備 等</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	こども・子育て総合支援室 保育・子育て支援係			課・担当 電話番号	075-414-4591	



令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	医療機関・福祉施設職員処遇改善等推進事業費		新規・継続の別	新規																	
予算額	4,100,000千円 (2月補正 4,100,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源															
			4,100,000	-	-	-															
事業内容  〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>人材確保、職場定着を図るため、医療・介護・障害福祉職員の処遇改善及び職場環境の改善等を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>医療・介護・障害福祉現場の職員の処遇改善及び職場環境改善等に係る取組を行う医療機関や事業所等に対して支援を実施</p>																				
	(単位：千円)																				
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象区分 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th>支援内容</th> <th>交付対象</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院・有床診療所(③)</td> <td>40千円/床</td> <td rowspan="2">職員の賃金改善を目的とした診療報酬上の算定項目を取得している医療機関等(ベースアップ評価料算定機関)</td> <td rowspan="2">1,600,000</td> </tr> <tr> <td>無床診療所・訪問看護ステーション(③)</td> <td>180千円/施設</td> </tr> <tr> <td>介護サービス事業所(①)</td> <td rowspan="2">50千円程度/常勤職員1人(※)</td> <td rowspan="2">職員の賃金改善を目的としたサービス報酬の算定項目を取得している事業所(処遇改善加算取得事業所)</td> <td>1,700,000</td> </tr> <tr> <td>障害福祉サービス事業所(②)</td> <td>800,000</td> </tr> </tbody> </table>				対象区分 (丸数字は担当課名を示す)	支援内容	交付対象	予算額	病院・有床診療所(③)	40千円/床	職員の賃金改善を目的とした診療報酬上の算定項目を取得している医療機関等(ベースアップ評価料算定機関)	1,600,000	無床診療所・訪問看護ステーション(③)	180千円/施設	介護サービス事業所(①)	50千円程度/常勤職員1人(※)	職員の賃金改善を目的としたサービス報酬の算定項目を取得している事業所(処遇改善加算取得事業所)	1,700,000	障害福祉サービス事業所(②)	800,000
対象区分 (丸数字は担当課名を示す)	支援内容	交付対象	予算額																		
病院・有床診療所(③)	40千円/床	職員の賃金改善を目的とした診療報酬上の算定項目を取得している医療機関等(ベースアップ評価料算定機関)	1,600,000																		
無床診療所・訪問看護ステーション(③)	180千円/施設																				
介護サービス事業所(①)	50千円程度/常勤職員1人(※)	職員の賃金改善を目的としたサービス報酬の算定項目を取得している事業所(処遇改善加算取得事業所)	1,700,000																		
障害福祉サービス事業所(②)			800,000																		
		※ 事業所により異なる。																			
担当課・担当名	① 高齢者支援課 介護計画・企画係 ② 障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係 ③ 医療課 病院事業・企画係		課・担当	075-414-4578 075-414-4596 075-414-4975																	

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部・建設交通部

事業名	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	2,830,527千円 <small>うち2月補正 107,000千円 うち国民健康保険事業特別会計 58,450千円</small>		国 庫	起 債	その他	一般財源
			495,144	134,000	2,096,500	104,883
事業内容  〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p><b>1 趣 旨</b> 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する地域包括ケアの実現に向けて介護予防体制を強化するとともに、京都地域包括ケア推進機構を中心にオール京都体制での取組を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 地域支え合い型生活支援推進事業 177,793 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域における介護予防や生活支援の促進 38,225 千円 (②) 高齢者が地域の担い手として活躍できる人材育成や住民主体による取組の充実に向けた支援など、市町村が行う介護予防・生活支援事業等の取組を推進</li> <li>・ データヘルスの推進など市町村域を越えた課題への対応 75,012 千円 きょうと健康長寿・未病改善センターの運営やエビデンスに基づくデータヘルスの推進など、市町村が実施する健康増進事業への支援 (①②③⑦⑨)</li> <li>・ 市町村や団体等が活動しやすい土壌づくり 64,556 千円 (②) 京都地域包括ケア推進機構の運営や各保健所に設置した共助型生活支援推進隊による働きかけ</li> </ul> <p><b>(2) 地域包括ケア基盤の整備等 2,652,734 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域包括ケア基盤の整備 2,499,153 千円 介護施設の整備に対する支援や在宅医療提供体制の充実など、地域包括ケア基盤の整備を促進するとともに、府内における法人後見制度を推進 (②⑤⑥⑧⑩)</li> <li>・ 認知症施策の推進 90,480 千円 (②) 認知症になっても本人の意志が尊重され、住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症応援大使による府民への情報発信等の普及啓発に係る取組を強化</li> <li>・ リハビリテーションプロジェクトの推進 63,101 千円 (④) 急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーション提供体制を推進</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	①健康福祉総務課 ②高齢者支援課 ③医療保険政策課 ④リハビリテーション支援センター ⑤地域福祉推進課 ⑥障害者支援課 ⑦健康対策課 ⑧医療課 ⑨薬務課 ⑩住宅課		企画調整係 介護計画・企画係 あんしん医療推進係 リハビリテーション支援係 福祉人材・法人指導係 地域支援・企画係 健康増進・企画係 医務・看護係 薬物対策・企画係 計 画 係		課・担当  電話番号	075-414-4548 075-414-4578 075-414-4576 075-251-5387 075-414-4561 075-414-4611 075-414-4724 075-414-4749 075-414-4756 075-414-5358

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	福祉医療制度充実費		新規・ 継続の別	継 続													
予 算 額	8,153,036千円		国 庫	起 債	その他	一般財源											
			-	-	-	8,153,036											
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>府民の健康の保持・増進を図るため、府民の医療に係る経済的な負担を軽減</p> <p>2 事業概要（各福祉医療制度の予算額）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都子育て支援医療助成費（再掲）</td> <td>3,855,471</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭医療給付事業助成費</td> <td>992,039</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害児(者)医療給付事業助成費</td> <td>2,036,673</td> </tr> <tr> <td>重度心身障害老人健康管理事業助成費</td> <td>1,055,111</td> </tr> <tr> <td>老人医療給付事業助成費</td> <td>213,742</td> </tr> </tbody> </table>					事 業 名	予算額 (千円)	京都子育て支援医療助成費（再掲）	3,855,471	ひとり親家庭医療給付事業助成費	992,039	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,036,673	重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,055,111	老人医療給付事業助成費	213,742
	事 業 名	予算額 (千円)															
京都子育て支援医療助成費（再掲）	3,855,471																
ひとり親家庭医療給付事業助成費	992,039																
重度心身障害児(者)医療給付事業助成費	2,036,673																
重度心身障害老人健康管理事業助成費	1,055,111																
老人医療給付事業助成費	213,742																
担当課 ・ 担当名	医療保険政策課 あんしん医療推進係		課・担当 電話番号	075-414-4576													

令和7年度 当初予算案主要事項（令和6年度2月補正含む）説明

文化 生活 部  
健康 福祉 部  
商工 労働 観光 部

事業名	生産性向上・人手不足対策事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）										
	800,000 千円 (2月補正 800,000 千円)	国庫	起債	その他	一般財源										
予 算 額		800,000	-	-	-										
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p><b>1 趣 旨</b> 中小企業や社会福祉施設、保育所・幼稚園等の環境改善を図るため、業種・業界の垣根を越えて3S・5Sをはじめとした持続的な生産性向上に資する取組を学び・実践する仕組みを構築し、ソフトとハードを組み合わせた一体的な支援を実施する。</p>														
	<p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) 生産性向上に向けた勉強会等の取組への支援 22,000 千円</b></p> <table border="1"> <tr> <td>対 象</td> <td>・中小企業が属する各種組合、企業グループ【新規】【①】 ・社会福祉関係団体等【②、③】</td> </tr> <tr> <td>支援内容</td> <td>・生産性向上に資する取組の好事例やノウハウを取り込むための勉強会・ワークショップ等の実施に要する経費 ・介護・福祉職場サポートセンター（仮称）の設置【新規】</td> </tr> </table> <p><b>(2) 生産性向上に資する設備導入等への支援 778,000 千円</b></p> <table border="1"> <tr> <td>対 象</td> <td>(1) の生産性向上に向けた勉強会等に参加した ・組合、グループ、これらに属する中小企業【①】 ・高齢、障害者施設等（京都市内を除く）【②】 ・保育所、幼稚園等【②、③】</td> </tr> <tr> <td>支援内容</td> <td>生産性向上に資する設備導入や人材育成等に要する経費</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>3/4（補助上限：2,000 千円）</td> </tr> </table>						対 象	・中小企業が属する各種組合、企業グループ【新規】【①】 ・社会福祉関係団体等【②、③】	支援内容	・生産性向上に資する取組の好事例やノウハウを取り込むための勉強会・ワークショップ等の実施に要する経費 ・介護・福祉職場サポートセンター（仮称）の設置【新規】	対 象	(1) の生産性向上に向けた勉強会等に参加した ・組合、グループ、これらに属する中小企業【①】 ・高齢、障害者施設等（京都市内を除く）【②】 ・保育所、幼稚園等【②、③】	支援内容	生産性向上に資する設備導入や人材育成等に要する経費	補助率
対 象	・中小企業が属する各種組合、企業グループ【新規】【①】 ・社会福祉関係団体等【②、③】														
支援内容	・生産性向上に資する取組の好事例やノウハウを取り込むための勉強会・ワークショップ等の実施に要する経費 ・介護・福祉職場サポートセンター（仮称）の設置【新規】														
対 象	(1) の生産性向上に向けた勉強会等に参加した ・組合、グループ、これらに属する中小企業【①】 ・高齢、障害者施設等（京都市内を除く）【②】 ・保育所、幼稚園等【②、③】														
支援内容	生産性向上に資する設備導入や人材育成等に要する経費														
補助率	3/4（補助上限：2,000 千円）														
担当課・担当名	① 中小企業総合支援課 金融・経営支援係 ② 地域福祉推進課 福祉人材・法人指導係 ③ 文 教 課 幼稚園・専修学校係	課・担当電話番号		075-366-4356 075-414-4561 075-414-4518											

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	生活困窮者等物価高騰対策緊急生活支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	80,000千円 (2月補正 80,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		80,000	-	-	-
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>物価高騰の影響により生活に困窮されている方々の状況を把握するとともに、生活に必要な支援物資等を提供</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>困窮者支援を実施している地域団体等を通じて、生活困窮世帯等に食料品や生活必需品、学用品等を提供</p> <p><b>3 配布対象者</b></p> <p>物価高騰の影響による生活困窮世帯</p>				
担当課 ・ 担当名	地域福祉推進課 生活困窮・自殺対策推進係		課・担当 電話番号	075-414-4621	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	自殺防止総合対策事業費		新規・ 継続の別	継 続	
	78,066千円	国庫	起債	その他	一般財源
		57,398	-	-	20,668
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府自殺対策推進計画に基づき、一人で悩みを抱え込ませない体制づくり、若者の自殺予防、自殺対策に取り組む民間団体支援など、自殺対策を総合的に推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進 <b>14,273 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主に若年層、中年層を対象にした、相談・支援につなぐためのSNS等を活用した広報の実施</li> <li>・ 自殺予防週間や自殺対策強化月間における集中的な広報啓発活動の実施</li> <li>・ 小中高校生を対象にしたSOSの出し方教育の実施</li> <li>・ 自殺対策に取り組む民間団体等の事業や人材確保への支援</li> </ul> <p>(2) 自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進 <b>725 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学生の視点で若者の自死対策について考え行動する「京都のいのちの日 こころのつながりメッセージ展」の開催</li> <li>・ 医療関係者や企業の衛生管理者などを対象としたゲートキーパー養成研修の実施</li> </ul> <p>(3) 自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備 <b>62,178 千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自殺ストップセンターでの24時間対応の相談・支援</li> <li>・ 市町村が行う自殺対策事業の支援</li> </ul> <p>(4) 自殺対策推進計画（第3次）の策定 <b>890 千円</b></p>				
担当課 ・ 担当名	地域福祉推進課 生活困窮・自殺対策推進係		課・担当 電話番号	075-414-4626	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	発達障害者支援体制整備事業費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)													
予算額	105,040千円		国庫	起債	その他	一般財源											
			39,100	-	26,840	39,100											
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣 旨 発達障害児・者への切れ目のない支援の実現に向け、医療、保健、福祉等の関連分野が連携して一貫した支援を実施																
	2 事業内容																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内 容</th> <th>予 算 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>                             子どもの心の診療                              ネットワークの構築                              【再掲】 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> </td> <td>                             専門医療機関と地域の医療機関との連携による診療体制の構築により、発達障害児の初診待機期間短縮を図るため、ネットワークの拠点となる府立医科大学に専従医師等を配置                               ・府内診療体制の調査、分析                              ・医療連携パスの開発 等                         </td> <td style="text-align: center;">18,000</td> </tr> <tr> <td>人材の育成・確保</td> <td>専門医療機関における医療提供体制の充実及び各種研修事業の実施による人材育成等</td> <td style="text-align: center;">17,640</td> </tr> <tr> <td>相談支援の実施</td> <td>発達障害者支援センター「はばたき」、圏域支援センター及び「発達障害児支援拠点」における相談支援の実施</td> <td style="text-align: center;">69,400</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	内 容	予 算 額 (千円)	子どもの心の診療 ネットワークの構築 【再掲】 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	専門医療機関と地域の医療機関との連携による診療体制の構築により、発達障害児の初診待機期間短縮を図るため、ネットワークの拠点となる府立医科大学に専従医師等を配置  ・府内診療体制の調査、分析 ・医療連携パスの開発 等	18,000	人材の育成・確保	専門医療機関における医療提供体制の充実及び各種研修事業の実施による人材育成等	17,640	相談支援の実施	発達障害者支援センター「はばたき」、圏域支援センター及び「発達障害児支援拠点」における相談支援の実施	69,400		
	事業名	内 容	予 算 額 (千円)														
子どもの心の診療 ネットワークの構築 【再掲】 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	専門医療機関と地域の医療機関との連携による診療体制の構築により、発達障害児の初診待機期間短縮を図るため、ネットワークの拠点となる府立医科大学に専従医師等を配置  ・府内診療体制の調査、分析 ・医療連携パスの開発 等	18,000															
人材の育成・確保	専門医療機関における医療提供体制の充実及び各種研修事業の実施による人材育成等	17,640															
相談支援の実施	発達障害者支援センター「はばたき」、圏域支援センター及び「発達障害児支援拠点」における相談支援の実施	69,400															
担当課 ・ 担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係		課・担当 電話番号	075-414-4633													

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者施設整備助成費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	427,000千円 (うち2月補正 233,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		285,000	142,000	-	-
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 障害者自立のための社会福祉施設の整備に対する助成				
	2 事業内容				
	整備内容		補助率等		予定箇所数
	施設の耐震化整備		国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定)		1箇所
	施設の新設		国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの段階設定)		3箇所
	建物の大規模修繕等		対象経費の3/4		2箇所
非常用自家発電設備等の防災・減災対策		対象経費の3/4		2箇所	
担当課 ・ 担当名	障害者支援課福祉サービス・障害児支援係		課・担当 電話番号	075-414-4633	

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	障害者文化・スポーツ振興費		新規・ 継続の別	継 続		
予算額	80,556千円		国庫	起債	その他	一般財源
			38,690	-		41,866
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らせる共生社会を実現するため、障害のある人の文化芸術活動及びスポーツ活動の普及・振興を推進					
	2 事業内容					
	事 項		内 容		予算額(千円)	
	障害者文化芸術振興事業	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・障害者文化芸術展の企画・開催 ・ギャラリー企画展 ・支援者向けの研修会 ・障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大		35,285		
障害者スポーツ振興事業	全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、パラスポーツ指導員の養成、障害者スポーツ関係団体への助成等		32,618			
	パラリンピック・パワーリフティング競技のナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等		12,653			
担当課	障害者支援課 スポーツ・文化芸術等社会活動推進係		課・担当 電話番号	075-414-4608		

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	医療的ケア児支援強化事業費		新規・継続の別		継続	
	57,169千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		21,634	-	5,500	30,035	
事業内容 〔目的対象方法等〕	<b>1 趣 旨</b> 医療的ケア児及びその家族への負担軽減のため、医療的ケア児等支援センターの運営や府立特別支援学校における通学時の支援を実施					
	<b>2 事業内容</b>					
		区 分	内 容			予算額 (千円)
		医療的ケア児等支援体制整備事業 (②)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府医療的ケア児等支援センターにおいて、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言、支援を実施</li> <li>・医療的ケア児等コーディネーターに対する事例検討会等を実施</li> <li>・当事者団体と連携し、家族等への相談対応や情報発信を実施</li> </ul>			15,669
	在宅療養児支援事業 (①)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅療養等を支える医療関係者への研修を実施</li> <li>・地域の小児在宅支援に係る多職種連携を推進するための研修を実施</li> </ul>			3,500	
	特別支援学校医療的ケア安心サポート事業 (③)	府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施			38,000	
担当課・担当名	① こども・子育て総合支援室 母子保健係			課・担当	075-414-4727	
	② 障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係				075-414-4633	
	③ 特別支援教育課 指導推進係			電話番号	075-414-5835	

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都式農福連携事業費		新規・継続の別		継続	
	10,360千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		5,035	-	-	5,325	
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b>                      障害者の社会参加促進と多種多世代の共生社会づくりを加速させるため、府内で広がりを見せている農福連携事業の事業所基盤の拡充を図るとともに、障害者の就農人材の育成等を実施</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>(1) きょうと農福連携センター事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ きょうと農福連携センターやサテライト拠点の運営を通じて、農福連携に取り組む事業所からの相談受付、専門家の派遣等を行うとともに、人手不足の農業者側のニーズに対応した事業所とのマッチングを実施</li> <li>・ 農福連携事業所の経営基盤を強化するため、他産業との連携促進や、製品開発・販路拡大等を促進</li> <li>・ 福祉事業所から農業者の農場等に出向いて行う施設外就労を促進するため、農福連携コーディネーターを配置し、新たな就労先の開拓を促進</li> </ul> <p><b>(2) 農福連携キャリアパス事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農福連携キャリアパス制度(チャレンジ・アグリ認証)基礎課程を実施</li> <li>・ 農福連携事業所間の人材交流と現場のニーズに合わせたチャレンジ・アグリ認証の実践課程を実施</li> <li>・ 地域の農福連携事業所が一体となり共同生産・共同受注を目指すチャレンジ・アグリ認証の地域連携課程を実施</li> </ul>					
担当課・担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係		課・担当		075-414-4596	
			電話番号			

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	ひとり親家庭奨学金等支給事業費【再掲】		新規・ 継続の別	新規													
予算額	328,000千円	国庫	起債	その他	一般財源												
		-	-	-	328,000												
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣 旨 子どもの教育・養育に係る経済的負担を軽減するため、母子家庭及び父子家庭に奨学金等を支給</p> <p>2 内 容 ひとり親家庭に対して、子どもが乳幼児から高等学校入学までの間、奨学金等を支給（所得制限なし）</p> <p>(1) 奨学金等 年に1回、以下の区分に応じた金額を支給</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>支給額 (円/年・人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳幼児</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>小学生</td> <td>21,500</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>43,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 高等学校入学支度金 子ども1人につき1回限り、高等学校入学時に以下の金額を支給</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>支給額 (円/人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高等学校入学支度金</td> <td>45,000</td> </tr> </tbody> </table>					区分	支給額 (円/年・人)	乳幼児	11,000	小学生	21,500	中学生	43,000	区分	支給額 (円/人)	高等学校入学支度金	45,000
	区分	支給額 (円/年・人)															
乳幼児	11,000																
小学生	21,500																
中学生	43,000																
区分	支給額 (円/人)																
高等学校入学支度金	45,000																
担当課 ・ 担当名	家庭・青少年支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係		課・担当 電話番号	075-414-4584													

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	予 算 額	4,761,857千円 (うち2月補正 8,000千円) (うち母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計381,541千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
			304,117	-	392,291	4,065,449
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 趣 旨 すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう家庭、学校、地域における各種施策を推進					
	2 内 容					
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)					予 算 額 (千 円)
	(1) 「家庭の養育力」を高め、未来を守る					3,974,541
	私立高等学校あんしん修学支援事業【再掲】 (①) 修学の意志のある私立高校生が安心して勉学に打ち込めるよう修学費用負担を軽減					(3,265,000)
	母子父子寡婦福祉資金貸付金 (③) 母子父子寡婦世帯への経済的助成のための資金貸付を実施					(381,541)
	ひとり親家庭等奨学金支給事業【再掲】 新規 (③) 子どもの教育・養育に係る経済的負担を軽減するため、母子家庭及び父子家庭に奨学金等を支給					(328,000)
	(2) 「学校の教育力」で未来を守る					565,755
	京都式「学力向上教育サポーター」事業 (④) 「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携により貧困家庭へのきめ細かな支援を実施					(197,190)
	小学生個別補充学習実施事業 (④) 学習のつまずきを解消するための補充学習を実施					(18,000)
府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業 (⑤) 高校中退等を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施					(1,000)	
いじめ防止・不登校支援等総合推進事業 (④⑤) 児童生徒等が抱える悩みを解決するため、スクールカウンセラーを配置・派遣					(343,565)	
幼児教育の質向上・課題解決事業 (④) 幼児教育の質の向上や円滑な幼小接続を推進するため、幼児教育アドバイザーの配置等を実施					(6,000)	



令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	ひとり親家庭等見守り・生活応援事業費		新規・ 継続の別	継続(一部新規)		
予算額	577,992千円 (うち2月補正 18,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源	
		136,789	-	10,750	430,453	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 厳しい状況にあるひとり親家庭等の子どもの見守りの強化などを行い、ひとり親家庭等が安心して暮らしていけるようサポートを実施					
	2 内 容					
	区分・内容				予算額 (千円)	
	きょうとこどもの城づくり事業【再掲】 子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施 ・子ども食堂の開設と運営を支援 ・ひとり親家庭のこどもの居場所の開設と運営を支援 ・団体が継続して事業に取り組めるように団体への食材の提供等を実施				193,609	
	きょうとこどもの城等特別支援事業【再掲】 ・子ども食堂やこどもの居場所において開催されるBBQやクリスマス会等の特別な体験活動に要する経費を支援 ・子ども食堂やこどもの居場所を対象に、育ち盛りの子どもたちが適切な食事をとれるよう食材費高騰分を支援				8,000	
	ひとり親家庭等奨学金支給事業【再掲】			新規	328,000	
	ひとり親家庭自立支援センター事業 ・ひとり親家庭の方に対するジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談や心理カウンセラーによる心のケアを実施 ・資格取得から就職までを伴走支援するコーディネーターを新たに配置				41,383	
ひとり親家庭日常生活支援事業			拡充	7,000		
生活援助や子どもの世話などを行うことによりひとり親家庭の生活の安定を支援する家庭生活支援員について、派遣手当単価を増額						
担当課 ・ 担当名	家庭・青少年支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係		課・担当 電話番号	075-414-4584		

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部・警察本部

事業名	児童虐待総合対策事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	171,568千円		71,379	-	13,008	87,181
事業内容 (目的対象方法等)	<b>1 趣旨</b> すべての子どもが健全に育成されるよう、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応、再発防止、自立支援に至るまで、一貫した施策を関係機関と連携しながら総合的に推進					
	<b>2 事業内容</b>					
	区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)					予算額 (千円)
	<b>(1) 未然防止</b> (①・②) ・ 養育上課題のある家庭を対象とした個別相談支援 ・ 地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営を支援 ・ 虐待防止のための広報・啓発 ・ 市町村の子育て世代包括支援センターの設置・運営を支援					53,053
	<b>(2) 早期発見・早期対応</b> (②) ・ 全国SNS相談システムによる虐待相談対応 ・ 京都性暴力ワンストップ相談支援センター(京都SARA)における24時間体制での性的虐待相談対応 ・ 児童相談所における法的対応の実施 ・ 児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修等の実施 ・ 児童虐待・DV防止連携推進員を各家庭支援センターに配置 ・ 一時保護児童等への意見表明を支援					88,237
	<b>(3) 再発防止</b> (②) ・ 虐待を行った保護者へのカウンセリングや支援プログラムの実施					4,406
	<b>(4) 自立支援・社会的養護の推進</b> (②) ・ 児童養護施設等退所者への相談支援 ・ 里親委託の推進 新たに里親支援センターを開設 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>					22,862
<b>(5) 市町村機能・連携強化</b> (②・③) ・ 虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)を市町村に派遣 ・ 市町村職員に対する家庭問題への対応力向上研修の実施					3,010	
担当課・担当名	① こども・子育て総合支援室 母子保健係 ② 家庭・青少年支援課 家庭福祉係 ③ 警察本部 捜査第一課			課・担当 電話番号	075-692-3444 075-414-4582 075-451-9111 (内線4131)	

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	ひきこもり自立支援総合事業費		新規・継続の別		継続									
	国庫	起債	その他	一般財源										
予算額	183,605千円		63,965	-	-	119,640								
事業内容 〔目的対象方法等〕	<b>1 趣 旨</b> ひきこもりからの自立を促進するため、より身近な市町村域での相談体制の構築や学齢期からの早期支援、社会適応訓練や就労支援等を総合的に実施													
	<b>2 事業内容</b>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>(1) 市町村相談体制構築支援</b>                      市町村での初期相談体制の構築に向けた、対応力強化研修の実施や、市町村支援員、精神科医(家庭支援総合センター)の配置による相談支援                 </td> <td align="right">4,436</td> </tr> <tr> <td> <b>(2) 早期支援</b>                      ・「不登校・ひきこもり対応連携組織」による情報共有、早期支援特別班による支援                      ・ひきこもりオンライン居場所事業の実施                      ・個々の希望に応じた社会適応訓練実施団体への支援                      ・ファイナンシャルプランナーによる将来設計の実施                      ・ひきこもり専門相談(電話、面接)の実施                      ・不登校児童生徒支援拠点の整備                      ・府認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動へ助成                      ・SNSを活用した相談体制の構築                 </td> <td align="right">99,375</td> </tr> <tr> <td> <b>(3) 社会復帰支援</b>                      ・職親の募集と認定を行い、就労体験活動を実施                      ・生活面の自立、就労意欲の喚起、就労に必要な技能・能力の習得等を支援                      ・比較的取り組みやすく、癒やし効果もある農業を通じた自立支援の実施 【再掲】                      ・就職が難しい若者等に対し、基礎研修や企業内訓練、就職・定着に向けた伴走支援を実施 【再掲】                      ・地域の支援機関と連携した就労相談の他、受入企業開拓や有償インターンシップ等の実施により、個々人の希望や適性に応じた就労を支援 【再掲】                 </td> <td align="right">79,794</td> </tr> </tbody> </table>					項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)	<b>(1) 市町村相談体制構築支援</b> 市町村での初期相談体制の構築に向けた、対応力強化研修の実施や、市町村支援員、精神科医(家庭支援総合センター)の配置による相談支援	4,436	<b>(2) 早期支援</b> ・「不登校・ひきこもり対応連携組織」による情報共有、早期支援特別班による支援 ・ひきこもりオンライン居場所事業の実施 ・個々の希望に応じた社会適応訓練実施団体への支援 ・ファイナンシャルプランナーによる将来設計の実施 ・ひきこもり専門相談(電話、面接)の実施 ・不登校児童生徒支援拠点の整備 ・府認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動へ助成 ・SNSを活用した相談体制の構築	99,375	<b>(3) 社会復帰支援</b> ・職親の募集と認定を行い、就労体験活動を実施 ・生活面の自立、就労意欲の喚起、就労に必要な技能・能力の習得等を支援 ・比較的取り組みやすく、癒やし効果もある農業を通じた自立支援の実施 【再掲】 ・就職が難しい若者等に対し、基礎研修や企業内訓練、就職・定着に向けた伴走支援を実施 【再掲】 ・地域の支援機関と連携した就労相談の他、受入企業開拓や有償インターンシップ等の実施により、個々人の希望や適性に応じた就労を支援 【再掲】	79,794	
	項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)												
<b>(1) 市町村相談体制構築支援</b> 市町村での初期相談体制の構築に向けた、対応力強化研修の実施や、市町村支援員、精神科医(家庭支援総合センター)の配置による相談支援	4,436													
<b>(2) 早期支援</b> ・「不登校・ひきこもり対応連携組織」による情報共有、早期支援特別班による支援 ・ひきこもりオンライン居場所事業の実施 ・個々の希望に応じた社会適応訓練実施団体への支援 ・ファイナンシャルプランナーによる将来設計の実施 ・ひきこもり専門相談(電話、面接)の実施 ・不登校児童生徒支援拠点の整備 ・府認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動へ助成 ・SNSを活用した相談体制の構築	99,375													
<b>(3) 社会復帰支援</b> ・職親の募集と認定を行い、就労体験活動を実施 ・生活面の自立、就労意欲の喚起、就労に必要な技能・能力の習得等を支援 ・比較的取り組みやすく、癒やし効果もある農業を通じた自立支援の実施 【再掲】 ・就職が難しい若者等に対し、基礎研修や企業内訓練、就職・定着に向けた伴走支援を実施 【再掲】 ・地域の支援機関と連携した就労相談の他、受入企業開拓や有償インターンシップ等の実施により、個々人の希望や適性に応じた就労を支援 【再掲】	79,794													
① 地域福祉推進課 ② 障害者支援課 ③ 〃 ④ 家庭・青少年支援課 ⑤ 人材育成課 ⑥ 学校教育課	生活困窮・自殺対策推進係 認定・精神係 福祉サービス・障害児支援係 青少年・ひきこもり対策係 企画・技能振興係 企画振興係	課・担当 電話番号	075-414-4621 075-414-4732 075-414-4596 075-414-4305 075-414-4872 075-414-5831											

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会・警察本部

事業名	青少年再チャレンジ支援事業費		新規・継続の別		継続									
	国庫	起債	その他	一般財源										
予算額	182,457千円		4,920	-	-	177,537								
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 非行少年の立ち直り支援や少年非行抑止を図るため、関係機関と一体となつて総合的に少年非行対策を実施													
	<b>2 事業内容</b>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)</th> <th>予算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>(1) 非行少年等立ち直り支援事業</b> (①)  <ul style="list-style-type: none"> <li>立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施</li> <li>地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営</li> </ul> </td> <td>16,744</td> </tr> <tr> <td> <b>(2) 少年非行防止対策事業等</b> (②)  <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットトラブル防止等に関する研修会の実施</li> </ul> </td> <td>400</td> </tr> <tr> <td> <b>(3) 少年非行抑止ネットワーク事業</b> (③・④)  <ul style="list-style-type: none"> <li>児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うスクールサポーターの配置</li> <li>SNS等を活用した効率的・効果的なサイバーパトロールや注意喚起等の実施</li> </ul> </td> <td>165,313</td> </tr> </tbody> </table>					項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)	<b>(1) 非行少年等立ち直り支援事業</b> (①) <ul style="list-style-type: none"> <li>立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施</li> <li>地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営</li> </ul>	16,744	<b>(2) 少年非行防止対策事業等</b> (②) <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットトラブル防止等に関する研修会の実施</li> </ul>	400	<b>(3) 少年非行抑止ネットワーク事業</b> (③・④) <ul style="list-style-type: none"> <li>児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うスクールサポーターの配置</li> <li>SNS等を活用した効率的・効果的なサイバーパトロールや注意喚起等の実施</li> </ul>	165,313	
	項目・内容 (丸数字は担当課名を示す)	予算額 (千円)												
<b>(1) 非行少年等立ち直り支援事業</b> (①) <ul style="list-style-type: none"> <li>立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施</li> <li>地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営</li> </ul>	16,744													
<b>(2) 少年非行防止対策事業等</b> (②) <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットトラブル防止等に関する研修会の実施</li> </ul>	400													
<b>(3) 少年非行抑止ネットワーク事業</b> (③・④) <ul style="list-style-type: none"> <li>児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うスクールサポーターの配置</li> <li>SNS等を活用した効率的・効果的なサイバーパトロールや注意喚起等の実施</li> </ul>	165,313													
担当課 ・ 担当名	① 家庭・青少年支援課 ② 社会教育課 (以下、警察本部) ③ 少年課 ④ "		青少年・ひきこもり対策係 社会教育主事 少年サポートセンター 少年事件特別捜査隊		課・担当  電話番号	075-414-4305 075-414-5882 (代)075-451-9111 (内線713-581) (内線3071)								

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	ヤングケアラー支援体制強化事業費		新規・継続の別		継続	
	予算額	34,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
			22,666	-	-	11,334
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 ヤングケアラー総合支援センターを中心に、当事者や社会全体への広報啓発や、相談から適切な支援につなげるための仕組みづくりを実施するとともに、こどもの居場所においてヤングケアラーへの支援を実施					
	2 内 容					
	区分・内容					予算額 (千円)
	早期発見・支援のための啓発・研修 ヤングケアラーの認知度の向上のための広報啓発及び介護・福祉・教育等の関係機関に対するヤングケアラーの発見や支援策に係る研修等を実施					9,362
	ヤングケアラー総合支援センターを中心とした連携支援体制の推進 ヤングケアラー等が悩みを相談するための相談窓口を設置するとともに、適切な福祉サービスにつなげるため、コーディネーターを配置し、介護・福祉・教育等の関係機関と連携して、ヤングケアラーとその家族への支援を実施					14,638
ピアサポート体制の確保 子どもたちを孤立・孤独にさせないため、ヤングケアラー同士が悩みや経験を共有し合う場として「いろはのなかまたち」を運営					3,000	
こどもの居場所におけるヤングケアラー支援【再掲】 こどもの居場所において中高生のヤングケアラーを若い兄弟姉妹とともに受け入れ、生活支援・相談支援と合わせて学習支援を実施するとともに、ヤングケアラー総合支援センターと連携した支援体制を推進					7,000	
担当課 ・ 担当名	家庭・青少年支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係			課・担当 電話番号	075-414-4584	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

文化生活部・健康福祉部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	26,596千円		10,764	-	100	15,732
事業内容 (目的対象方法等)	<b>1 趣旨</b> 家庭支援総合センター(配偶者暴力相談支援センター)を中心に、市町村や関係機関と連携・協力しながら被害者の相談・保護・自立支援等を実施					
	<b>2 事業内容</b>					
	区分・内容 (丸数字は担当課名を示す)					予算額 (千円)
	<b>(1) 相談窓口</b> ・DV相談支援センター(府南部・北部)の運営 ・DV専用電話相談の実施 ・夜間・休日相談窓口の設置運営 ・女性相談支援員の配置・研修(二次被害防止) ・市町村相談員等に対する研修 ・法律相談窓口の設置運営					(2) 7,382
	<b>(2) 専門的指導の確保</b> ・心理療法士によるカウンセリング					(2) 2,339
	<b>(3) 一時保護機能</b> ・一時保護委託先の確保 ・保育士の配置 ・同伴児童への学習支援 ・民間シェルターと連携・協力した被害者支援 ・同伴児童に対するオリエンテーションの実施					(2) 5,861
	<b>(4) 被害者の自立支援</b> ・自立支援グループワークの実施 ・加害者更生プログラムの実施 ・通訳の派遣(外国人被害者への対応) ・診断書料の給付(保護命令申立て、就職時の健康診断等) ・被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用 ・一時保護所退所者・同伴児童支援					(1) } (2) } 8,661
	<b>(5) 協力機関の連携・協力</b> ・配偶者等からの暴力に関する法定協議会の運営 ・生活保護等の円滑な適用 ・DV相談支援センター機能の広報啓発					(1・2) 1,152
	<b>(6) 啓発</b> ・DV啓発カードの作成・設置 ・啓発講座					(1) 1,201
	担当課	①男女共同参画課 企画・地域支援係		課・担当		075-414-4291
	②家庭・青少年支援課 家庭福祉係		電話番号		075-414-4582	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都性暴力被害者ワンストップ相談支援センター事業費	新規・ 継続の別	継 続		
予 算 額	24,014千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		12,007	-	-	12,007
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>性暴力被害者の心身の負担軽減と回復を図るとともに、被害の潜在化を防止し、性暴力のない社会づくりを目指すため、行政、医療機関、弁護士会、民間団体等が連携して被害直後から総合的な支援(医療、相談・カウンセリング等心理的支援、捜査関連の支援、法的支援等)を提供するワンストップ相談支援センター(京都SARA)を運営</p>				
	<p>2 事業概要</p> <p>(1) センター運営 <span style="float:right">21,373千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相談対応支援員による相談や同行支援、中高、大学等への講演を実施</li> <li>・ 24時間対応を実施(夜間オンコール体制) 【再掲】</li> </ul> <p>(2) 公費負担による経済的支援、弁護士相談対応 <span style="float:right">1,831千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産婦人科等の受診における初診料、処置、検査及びカウンセリングに要する医療費を支援</li> <li>・ 弁護士相談に係る費用の一部を支援</li> </ul> <p>(3) 相談対応支援員ステップアップ講座の開催 <span style="float:right">500千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 心身共に大きなダメージを受けた被害者に寄り添い、被害直後の心身のケアや医療・司法等関係機関の支援をコーディネートする支援員のスキルアップを図るとともに二次受傷防止対策を実施</li> </ul> <p>(4) 連携・検証会議の実施、広報啓発 <span style="float:right">310千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療機関、警察、弁護士、カウンセラー、民間団体、行政等が一体となり、切れ目ない被害者への支援を実施</li> <li>・ リーフレット等により、中高、大学等を中心に啓発</li> </ul>				
担当課 ・ 担当名	家庭・青少年支援課	家 庭 福 祉 係	課・担当 電話番号	075-414-4582	

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	小児期発症慢性疾患・移行期医療体制強化事業費		新規・ 継続の別	新規		
予算額	3,000千円		国庫	起債	その他	一般財源
			1,500	-	1,500	-
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>小児期に慢性疾患に罹患し、治療を開始した患者が成人期を迎えるにあたり、年齢に応じた適切な医療が切れ目なく提供されるよう、患者を適切に成人診療科につなげるための仕組みや環境を構築</p> <p>2 事業内容</p> <p>小児期発症慢性疾患患者の円滑な移行を支援するため、京都府移行期医療支援センターを設置</p> <p>(1) 設置場所</p> <p>京都府立医科大学附属病院</p> <p>(2) 取組内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小児科と成人診療科の医師等が集まる専門家会議の開催を通して、連携体制を構築</li> <li>成人期に達した小児期発症慢性疾患患者に対応可能な病院や医療機関に関する情報を関係機関と共有</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	健康対策課 疾病対策係		課・担当 電話番号	075-414-5688		

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	京都版CDC設置検討費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	1,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	1,000
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>今後の新興感染症等に備えるため、京都市と共同で、感染症対策の立案・バックアップ等に資する「京都版CDC（京都感染症予防管理センター(仮称)）」の設置に向けた検討を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>京都版CDCに必要な機能の検討・関係者との調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J I H S（国立健康危機管理研究機構）との機能の棲分け・連携、大学・企業等との協力体制を構築するため、国・近隣府県・京都市等の関係機関との検討や事前調整を実施</li> <li>・ 新型コロナウイルス感染症への対応時に高齢者施設等に指導を行ったICN（感染症専門看護師）のネットワークを活用し、その知見を活かした支援機能の検討等を実施</li> </ul>				
担当課 ・ 担当名	健康対策課 感染症対策係		課・担当 電話番号	075-414-4760	

# 令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		新規・継続の別		継続(一部新規)	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	72,640千円 (うち2月補正 45,000千円)		50,140	-	13,000	9,500
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 災害時歯科保健医療提供体制整備事業 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span> (2)</p> <p>災害時の避難所等において、歯科医療又は口腔ケア等の歯科保健医療活動の実施に必要な車両や診療に必要な器具・器材の整備を支援</p> <p>(2) 歯科専門職人材育成研修事業 (1)</p> <p>① 災害時歯科保健医療活動研修 災害時の避難所等における歯科保健医療活動が実施できる人材を育成するための研修を実施</p> <p>② 歯科専門職向け糖尿病重症化予防研修 (1) 歯科専門職を対象に、糖尿病重症化予防のための他職種連携等についての研修を実施</p> <p>(3) フッ素による子どものむし歯予防事業 (1) 市町村が行う幼児・小学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>(4) 障害者等歯科健診・指導事業 (1) 障害者及び要介護高齢者などの歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導を実施</p> <p>(5) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業 (1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問歯科診療に対応できる人材の養成</li> <li>・地域の中核となる病院等と在宅医療に関する検討会の開催</li> <li>・多職種との連携体制を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進</li> <li>・ICTを活用した要介護者の口腔機能管理・食支援を推進</li> </ul> <p>(6) 大学等における歯科健診実施体制整備事業 (1) 若年層に対する歯科健診、歯科疾患予防の必要性について、普及啓発を実施し、大学内で歯科相談等ができる体制を整備</p>					
担当課	① 健康対策課 健康増進・企画係		課・担当		075-414-5686	
担当名	② 医療課 病院事業・企画係		電話番号		075-414-4975	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費		新規・継続の別		継続																																					
	予算額	220,439千円	国庫	起債	その他	一般財源																																				
			92,530	-	29,359	98,550																																				
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進</p> <p>2 事業内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分 ・ 内 容</th> <th>予 算 額 (千 円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"><b>予防・早期発見</b></td> </tr> <tr> <td>受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開</td> <td>765</td> </tr> <tr> <td>がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発</td> <td>7,480</td> </tr> <tr> <td>100万人がん検診啓発の推進 NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発</td> <td>554</td> </tr> <tr> <td>がん予防・検診の推進 ・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進</td> <td>5,471</td> </tr> <tr> <td>胃がん予防の推進 ピロリ菌の1次除菌治療費を助成</td> <td>1,020</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>医療体制整備</b></td> </tr> <tr> <td>がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成</td> <td>148,000</td> </tr> <tr> <td>在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携の推進</td> <td>4,328</td> </tr> <tr> <td>がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施</td> <td>26,340</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>相談・患者支援</b></td> </tr> <tr> <td>総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営</td> <td>15,849</td> </tr> <tr> <td>小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)・温存後生殖補助医療に係る経費の助成</td> <td>8,637</td> </tr> <tr> <td>若年がん患者在宅療養支援事業 市町村が行う若年層がん患者に対する、福祉サービス等の在宅療養支援への助成</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>がん患者アピアランス支援事業 市町村が行うがん治療を受けている方等に対する、ウィッグや乳房補整具の購入支援への助成</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><b>推進体制</b></td> </tr> <tr> <td>がん対策推進府民会議の運営</td> <td>595</td> </tr> </tbody> </table>						区 分 ・ 内 容	予 算 額 (千 円)	<b>予防・早期発見</b>		受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開	765	がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発	7,480	100万人がん検診啓発の推進 NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発	554	がん予防・検診の推進 ・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進	5,471	胃がん予防の推進 ピロリ菌の1次除菌治療費を助成	1,020	<b>医療体制整備</b>		がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成	148,000	在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携の推進	4,328	がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施	26,340	<b>相談・患者支援</b>		総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営	15,849	小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)・温存後生殖補助医療に係る経費の助成	8,637	若年がん患者在宅療養支援事業 市町村が行う若年層がん患者に対する、福祉サービス等の在宅療養支援への助成	1,000	がん患者アピアランス支援事業 市町村が行うがん治療を受けている方等に対する、ウィッグや乳房補整具の購入支援への助成	400	<b>推進体制</b>		がん対策推進府民会議の運営	595
	区 分 ・ 内 容	予 算 額 (千 円)																																								
<b>予防・早期発見</b>																																										
受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開	765																																									
がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発	7,480																																									
100万人がん検診啓発の推進 NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発	554																																									
がん予防・検診の推進 ・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進	5,471																																									
胃がん予防の推進 ピロリ菌の1次除菌治療費を助成	1,020																																									
<b>医療体制整備</b>																																										
がん診療連携拠点病院機能強化 拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成	148,000																																									
在宅がん医療の推進 地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施と連携の推進	4,328																																									
がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施	26,340																																									
<b>相談・患者支援</b>																																										
総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営	15,849																																									
小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)・温存後生殖補助医療に係る経費の助成	8,637																																									
若年がん患者在宅療養支援事業 市町村が行う若年層がん患者に対する、福祉サービス等の在宅療養支援への助成	1,000																																									
がん患者アピアランス支援事業 市町村が行うがん治療を受けている方等に対する、ウィッグや乳房補整具の購入支援への助成	400																																									
<b>推進体制</b>																																										
がん対策推進府民会議の運営	595																																									
担当課 担当名	健康対策課 "	健康増進・企画係 がん対策係	課・担当 電話番号	075-414-4724 075-414-4739																																						

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

総合政策環境部・健康福祉部

事業名	総合医師確保対策費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	2,153,479千円		244,994	-	730,660	1,177,825
事業内容 (目的対象方法等)	<b>1 趣旨</b> 医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、「京都府地域医療支援センター(KMCC)」を活用し、オール京都体制で総合的な医師確保対策を推進					
	<b>2 事業内容</b>					
	区分・内容					予算額(千円)
	<b>(1) オール京都体制での医師の確保</b>					<b>1,433,619</b>
	<b>① 京都府地域医療支援センター(KMCC)の運営等</b> ・ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援 ・ 地域における医療資源等のデータ収集及び分析等					(154,590)
	<b>② 中堅医師の確保</b> ・ 「特命病院助教」の設置 <府立医科大学>					(26,880)
	<b>③ 指導医の確保</b> ・ 医師確保助教枠の設置 <府立医科大学>					(79,381)
	<b>④ 若手医師の確保</b> <府立医科大学>					(902,311)
	<b>⑤ 医師等「働き方改革」支援事業</b> ・ 医師の働き方改革に関する取組みを行う医療機関を支援					(175,000)
	<b>⑥ 女性医師等就労支援</b> ・ 女性医師等の勤務環境改善等の取組みに対する支援					(95,457)
	<b>(2) 地域医療を担う医師の育成</b>					<b>361,796</b>
	<b>① 医師の確保・育成</b> ・ 地域医療のあり方を検討する講座を設置し、医師を派遣 ・ 中北部地域で従事する医師を確保・育成するために研修・研究費を支援					(103,350)
	<b>② 北部勤務医師の府内医科大学大学院学費免除制度</b> ・ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院に入学する場合の学費免除					(17,000)
	<b>③ 地域医療体験プログラムの推進</b> ・ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進					(10,500)
	<b>④ 地域医療確保奨学金制度</b> ・ 地域医療を担う医師を確保・育成するための奨学金の貸与					(109,200)
<b>⑤ 産科医師等確保支援</b> ・ 地域の産科医等の確保に対する支援					(84,418)	
<b>⑥ 小児整形外科専門医育成</b> <府立医科大学> ・ 小児整形外科医を養成するシステムの構築					(37,328)	
<b>(3) ICTを活用した地域医療ネットワーク構築事業</b> ・ 分娩取扱医療機関間の連携強化を図るためのネットワークを導入					<b>358,064</b>	
担当課・担当名	(2(1)②・③・④、2(2)⑥) 大学政策課 大学政策係 (上記以外) 医療課 医療人材確保係			課・担当 電話番号	075-414-4526 075-414-4716	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	医療施設設備整備助成費		新規・継続の別		継続	
	予算額	600,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
			485,000	115,000	-	-
事業内容 〔 目的対象方法等 〕	1 趣 旨 良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保や、医療施設における患者の療養環境等の充実、災害時の医療施設の機能の維持に向けた医療施設・設備等の整備に対して助成					
	2 事業内容					
	事 項		内 容		予算額 (千 円)	
	医療提供体制施設整備等事業		医療施設等耐震整備事業等		198,000	
	医療施設等施設整備事業		スプリンクラー等施設整備事業		91,000	
	医療施設等設備整備事業		へき地医療拠点病院設備整備事業等		227,000	
	医療提供体制推進事業		共同利用施設設備整備事業等		84,000	
合計				600,000		
担当課・担当名	医 療 課 地 域 医 療 係			課・担当 電話番号	075-414-4744	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	北部地域看護師確保対策費		新規・継続の別		継続	
	予算額	27,300千円	国庫	起債	その他	一般財源
			-	-	27,300	-
事業内容 〔目的対象方法等〕	<p><b>1 趣 旨</b> 北部地域の看護師確保・定着を図るため、北部地域の病院等での看護実習の受入等を強化し、人材確保を推進</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都府看護師等確保対策推進協議会の開催 <span style="float: right;">866 千円</span> 医師会、看護協会、学校養成所等による協議会を開催し、北部地域の看護師確保の取組を推進</p> <p>(2) 看護学生北部地域実習受入促進事業 <span style="float: right;">26,434 千円</span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コーディネーター・連絡調整員の配置</li> <li>・ 新人研修・実習指導者研修の実施</li> <li>・ 臨地実習及び実習指導者講習会参加に要する経費の助成</li> <li>・ 南部の学校養成所への実習受入情報等の提供</li> <li>・ 看護師等修学資金北部特別枠の設置</li> <li>・ 北部地域での看護師体験会等の開催</li> </ul>					
担当課 ・ 担当名	医 療 課 医 務 ・ 看 護 係			課・担当 電話番号	075-414-4749	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	<病院事業会計> <b>洛南病院建替整備事業費</b>		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	3,449,125千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		103,294	3,345,000	-	831
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	<p><b>1 趣 旨</b>                  施設の老朽化や精神科ニーズの多様化に対応するため、児童思春期、薬物依存症、重症うつ病、医療観察法対応等の新たな機能を備えた現地建替整備を実施</p> <p><b>2 事業内容</b>                  I期棟整備工事（令和4年度～令和7年度）</p> <p><b>3 建替後の建物概要</b>                  構 造：鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階建</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I期棟（本館（外来・検査室・医局等））                      構 造：鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階建</li> <li>・ II期棟（病棟）                      構 造：鉄筋コンクリート造 地上5階建</li> </ul> <p><b>4 今後のスケジュール（予定）</b>                  令和8年度～ II期棟整備工事</p>				
担当課 ・ 担当名	医 療 課 病 院 事 業 ・ 企 画 係		課・担当 電話番号	075-414-4750	

令和7年度当初予算案主要事項(令和6年度2月補正含む)説明

健康福祉部  
教育委員会

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費		新規・ 継続の別	継 続						
	11,802千円	国 庫	起 債	その他	一般財源					
予 算 額			971	-	-	10,831				
事業内容  〔 目 的 対 象 方法等 〕	<b>1 趣 旨</b> 府民、特に小中高校生や大学生等の若年層の薬物乱用ゼロを目指し、P T A・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総合的に推進									
	<b>2 事業内容</b>									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容 (丸数字は担当課名を示す)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>薬物乱用防止対策 推進事業費</b>                      (9,860千円)                 </td> <td>                     若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施                      ・ 若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①)                       小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化                      ・ NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたP T A向け研修会等の実施 (①)                      ・ 教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②)                      「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進                      ・ P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 (①)                       危険ドラッグ取締対策の推進                      ・ 危険ドラッグ検査体制の確保 (①)                 </td> </tr> <tr> <td> <b>薬物再乱用防止事業費</b>                      (1,942千円)                 </td> <td>                     きょうと-薬物をやめたい人-のホットライン運営                      ・ 薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 (①)                       家族プログラムの実施                      ・ 薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムの実施 (①)                 </td> </tr> </tbody> </table>					項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)	<b>薬物乱用防止対策 推進事業費</b> (9,860千円)	若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施 ・ 若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①)  小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・ NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたP T A向け研修会等の実施 (①) ・ 教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②) 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・ P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 (①)  危険ドラッグ取締対策の推進 ・ 危険ドラッグ検査体制の確保 (①)	<b>薬物再乱用防止事業費</b> (1,942千円)
項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)									
<b>薬物乱用防止対策 推進事業費</b> (9,860千円)	若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施 ・ 若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①)  小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・ NOドラッグキャラバン隊による薬物乱用防止・根絶に向けたP T A向け研修会等の実施 (①) ・ 教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②) 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・ P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 (①)  危険ドラッグ取締対策の推進 ・ 危険ドラッグ検査体制の確保 (①)									
<b>薬物再乱用防止事業費</b> (1,942千円)	きょうと-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・ 薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 (①)  家族プログラムの実施 ・ 薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムの実施 (①)									
担 当 課	① 薬 務 課 薬 物 対 策 ・ 企 画 係	課・担当	075-414-4786							
担 当 名	② 保 健 体 育 課 健 康 安 全 教 育 指 導 係	電話番号	075-414-5872							